

農業後継者育成基金事業

平成30年度農業青年組織等活動活性化事業

事業主体名 鹿児島県農業青年クラブ連絡協議会

1 目的

県下農業青年の連携・協調と資質の向上、会員相互の情報交換と親睦を基本に、本県農業の持続的な発展に寄与するために、農業やその活動のPR、各種行事等の自主的企画・運営等を通じ、次世代の農業担い手としての自覚と技術・経営能力の向上を図る。

また、地域社会に果たす役割を再認識しながら、県農業青年クラブ活動と広くアピールし、組織の強化を図る。

2 実施状況（主要なものを選定して記載してください）

(1) 県農業青年交換大会の実施

各地区農業青年クラブの活動等を紹介する活動パネル展を実施し、12地区から出展があり、クラブ員間の活動情報交換が行われた。

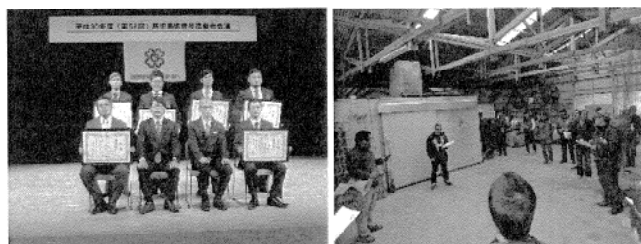
また、地区を越えた交流を深めるため混成チームを組み「農業運動会」を実施して、親睦を深めた。



(2) 県農業者会議の実施

輝けトーク（意見発表）4課題、プロジェクト発表7課題の発表があり、技術・経営改善について相互交換を行った。

また、研修会として（株）寺師 取締役専務 寺師大策氏による講演を実施したほか、現地研修として2カ所を視察した。



3 今後の課題、取り組み

引き続き、プロジェクト活動による課題解決能力の向上、他クラブ員との交流及び研修会等を通じた資質向上を図る必要がある。また、本件の農業、県産農産物及び青年農業者等に対する理解促進を促す必要がある。

今回の事業の成果をクラブ員間で共有化し、次代の農業青年クラブ活動及びクラブ員の農業経営の発達に活かしていく。